

令和5年度仁昌寺祭典山車実行委員会総会

日時 令和5年7月1日（土） 午後5時
場所 旧田中製作所



令和4年 風流「甕割り柴田」 見返し「お市の方」

仁昌寺祭典山車実行委員会

次 第

1 開 会

2 実行委員長あいさつ

3 議長選出（委員長）

4 議事

- (1) 報告第1号 令和4年度仁昌寺祭典山車実行委員会事業経過報告について
- (2) 承認第1号 令和4年度仁昌寺祭典山車実行委員会収支決算の承認について
- (3) 承認第2号 令和4年度仁昌寺祭典山車実行委員会積立金収支決算の承認について
(会計監査報告)
- (4) 議案第1号 令和5年度仁昌寺祭典山車実行委員会事業計画（案）について
- (5) 議案第2号 令和5年度仁昌寺祭典山車実行委員会収支予算（案）について
- (6) 議案第3号 令和5年度仁昌寺祭典山車実行委員会積立金収支予算（案）について
- (7) 議案第4号 役員を選出について
- (8) その他

5 その他

6 閉 会

令和4年度 仁昌寺祭典山車実行委員会事業経過報告

月 日	事 項	備 考
7月3日(日)	仁昌寺祭典山車実行委員会役員会	総会議案審議、会計監査
7月2日(土)	本組針金のぼし・安全祈願	委員長、後日御祝を届けた。
7月17日(日)	仁昌寺祭典山車実行委員会総会	新型コロナにより中止 文書により通知、承認
7月24日(日)	山車人形等制作開始	旧4部屯所ほか
7月27日(水)	八幡神社祭典委員会・小鳥谷まつり実行委員会	例大祭、山車運行について
7月31日(日)	廃品回収	集積場所：旧田中製作所
8月21日(日)	会費依頼	夕方訪問
8月20日(土)	小屋掛け	川向邸隣接地
8月27日(土)	一戸まつり「本組」山車運行参加	委員長参加
8月29日(月)	軒花、桜製作開始	旧6-3、6-4屯所
8月30日(火)	太鼓・笛練習開始	練習場所：旧田中製作所
9月5日(月)	山車飾り付け(～16日)	人形、桜、松、牡丹、波等
9月17日(土)	小鳥谷まつり郷土芸能パレード山車運行	夜間運行、音頭上げ競演中止
9月18日(日)	八幡神社例大祭	山車運行
9月19日(月)	山車解体	
9月25日(日)	山車小屋解体	
	慰労会	中止

令和5年7月1日提出

 仁昌寺祭典山車実行委員会
 委員長 仁昌寺 泰夫

承認第1号

令和4年度 仁昌寺祭典山車実行委員会収支決算

1 収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増減	摘 要
1. 会 費	200,000	171,000	▲ 29,000	
町内会員	180,000	171,000	▲ 9,000	2,000円×84戸、3,000円×1戸
その他	20,000	0	▲ 20,000	2,000円×0戸
2. 補 助 金	70,000	70,000	0	小鳥谷まつり実行委員会
3. 花・寄附金	450,000	955,000	505,000	花火協賛(仁昌寺・6-3)、熊野神社 他
4. 雑 収 入	108,819	270,545	161,726	廃品回収売上104,200円、子供会寄附(廃 品回収補助金)156,340円、預金利息5円
5. 繰 越 金	536,181	536,181	0	前年度繰越金
合 計	1,365,000	2,002,726	637,726	

2 支出の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増減	摘 要
1. 山車借上料	0	0	0	
2. 小屋掛経費	50,000	17,820	▲ 32,180	コンパネ
3. 山車制作費	200,000	239,839	39,839	衣装、小道具、桜、藤、軒花など
4. 報 償 費	100,000	112,642	12,642	八幡神社神饌料、本組、神楽、七つ物、着付
5. 食 料 費	300,000	242,268	▲ 57,732	
総会等賄	20,000	1,762	▲ 18,238	役員会
山車製作賄	10,000	11,653	1,653	山車人形組上げ・解体
山車運行賄	250,000	213,870	▲ 36,130	ジュース、おにぎり、チョコバナ、焼き鳥、お菓子
慰労会等賄	20,000	14,983	▲ 5,017	廃品回収、小屋掛・解体
6. 印刷製本費	70,000	64,900	▲ 5,100	絵紙原稿作成、印刷
7. 役 務 費	60,000	44,255	▲ 15,745	
保 険 料	20,000	15,635	▲ 4,365	山車小屋組立・解体・山車運行傷害保険
手 数 料	40,000	28,620	▲ 11,380	運行許可、洗濯代、仮設トイレ汲取料
8. 委 託 料	40,000	83,600	43,600	運行警備2人×2日
9. 借 上 料	20,000	15,950	▲ 4,050	仮設トイレ
10. 光 熱 水 費	25,000	6,043	▲ 18,957	山車小屋電気料
11. 工 事 費	20,000	20,000	0	山車小屋電気照明設備
12. 備品購入費	300,000	262,936	▲ 37,064	山車人形「頭」、クレーボックス
13. 修 繕 料	0	19,800	19,800	大八車車輪金輪溶接
14. 積 立 金	0	0	0	
15. 予 備 費	180,000	177,774	▲ 2,226	打上花火、ライター
合 計	1,365,000	1,307,827	▲ 57,173	

3 差 引 収入合計 2,002,726 円 支出合計 1,307,827 円 差引残高 694,899 円

収入支出差引残高は、令和5年度に繰り越すものとする。

令和5年7月1日提出

仁昌寺祭典山車実行委員会
委員長 仁昌寺 泰 夫

令和4年度 仁昌寺祭典山車実行委員会積立金収支決算

1 収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増減	摘 要
1. 繰入金	0	0	0	実行委員会会計より繰入なし
2. 雑収入	0	0	0	
3. 繰越金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

2 支出の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増減	摘 要
1. 繰戻金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

3 差 引 収入合計 支出合計 差引残高
0 円 - 0 円 = 0 円

令和5年7月1日提出

仁昌寺祭典山車実行委員会
委員長 仁昌寺 泰 夫

会 計 監 査 報 告

令和4年度における仁昌寺祭典山車実行委員会事業及び同積立金事業並びに各会計決算などについて、実行委員会規約第8条第7項の規定により、令和5年6月17日、一戸町消防団第6分団第3部屯所において、厳正に監査を行ったところ、会計処理は正確に行われ、事業が適正に実施されたことを確認したので、報告します。

令和5年7月1日

監事 宮野敬次



監事 安木久寿



監事 川向正彦



令和5年度 仁昌寺祭典山車実行委員会事業計画（案）

月 日	事 項	備 考
6月17日（土）	仁昌寺祭典山車実行委員会役員会	総会議案審議、会計監査
7月1日（土）	仁昌寺祭典山車実行委員会総会	事業計画、予算案等
7月2日（日）	山車人形等制作開始	3部屯所ほか
7月8日（土）	本組針金のばし・安全祈願	委員長出席
7月11日（火）	八幡神社祭典委員会・小鳥谷まつり実行委員会	例大祭、山車運行について
7月30日（日）	廃品回収	集積場所：旧田中製作所
8月6日（日）	小屋掛け（小雨決行）	川向邸隣接地
8月19日（土）	会費納入依頼	夕方訪問
8月27日（日）	一戸まつり「本組」山車運行参加	委員長ほか希望者
8月28日（月）	軒花、桜制作開始	旧6-3、6-4屯所
8月28日（月）	太鼓・笛練習開始	練習場所：旧田中製作所
9月2日（土）	山車飾り付け（～15日）	人形、桜、松、牡丹、波等
9月16日（土）	小鳥谷まつり（郷土芸能パレード、山車運行）	夜間運行、音頭上げ競演
	花火打ち上げ	3部屯所付近
9月17日（日）	八幡神社例大祭	山車運行
9月18日（月）	山車解体	
9月24日（日）	山車小屋解体	
	慰労会	小鳥谷公民館

令和5年7月1日提出

 仁昌寺祭典山車実行委員会
 委員長 仁昌寺 泰夫

議案第2号

令和5年度 仁昌寺祭典山車実行委員会収支予算（案）

1 収入の部

（単位：円）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	摘 要
1. 会 費	180,000	200,000	▲ 20,000	
町内会員	160,000	180,000	▲ 20,000	2,000円×80戸
そ の 他	20,000	20,000	0	2,000円×10件
2. 補 助 金	70,000	70,000	0	小鳥谷まつり実行委員会
3. 花・寄附金	800,000	450,000	350,000	
4. 雑 収 入	95,101	108,819	▲ 13,718	廃品回収、利子等
5. 繰 越 金	694,899	536,181	158,718	前年度繰越金
合 計	1,840,000	1,365,000	475,000	

2 支出の部

（単位：円）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	摘 要
1. 小屋掛経費	100,000	50,000	50,000	コンパネ、ブルーシート等
2. 山車制作費	300,000	200,000	100,000	人形、軒花、波、桜、藤、衣裳等
3. 報 償 費	150,000	100,000	50,000	祭御祝、神饌料、着付
4. 食 料 費	460,000	300,000	160,000	
総会等賄	50,000	20,000	30,000	総会、役員会等賄
山車製作賄	10,000	10,000	0	人形組上げ、太鼓練習等
山車運行賄	250,000	250,000	0	飲み物、おにぎり、お菓子等
慰労会等賄	150,000	20,000	130,000	小屋掛け・解体、全体慰労会
5. 印刷製本費	75,000	70,000	5,000	絵紙原稿・印刷代
6. 役 務 費	60,000	60,000	0	
保 険 料	20,000	20,000	0	小屋掛け・解体、運行2日分
手 数 料	40,000	40,000	0	運行許可印紙、洗濯代、汲取料
7. 委 託 料	90,000	40,000	50,000	山車運行警備料
8. 借 上 料	25,000	20,000	5,000	仮設トイレ、公民館
9. 光 熱 水 費	25,000	25,000	0	電気料、発電機燃料、ガス代等
10. 工 事 費	25,000	20,000	5,000	山車小屋電気設備工事
11. 備品購入費	300,000	300,000	0	人形「頭」購入
12. 修 繕 料	50,000	0	50,000	大八車等
13. 積 立 金	0	0		
14. 予 備 費	180,000	180,000	0	打ち上げ花火
合 計	1,840,000	1,365,000	475,000	

令和5年7月1日提出

仁昌寺祭典山車実行委員会
委員長 仁昌寺 泰 夫

議案第3号

令和5年度 仁昌寺祭典山車実行委員会積立金収支予算（案）

1 収入の部

（単位：円）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	摘 要
1. 繰 入 金	0	0	0	実行委員会会計から積立
2. 雑 収 入	0	0	0	預金利子
3. 繰 越 金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

2 支出の部

（単位：円）

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	摘 要
1. 繰 戻 金	0	0	0	
合 計	0	0	0	

令和5年7月1日提出

仁昌寺祭典山車実行委員会
委員長 仁昌寺 泰 夫

令和5年度 仁昌寺祭典山車実行委員会役員について

役員	令和5年度	令和4年度
委員長	仁昌寺 信 一	仁昌寺 泰 夫
副委員長	荒 木 誠	荒 木 誠
	仁昌寺 均	仁昌寺 均
	長 沢 一	長 沢 一
監 事	安 木 久 寿	安 木 久 寿
	川 向 正 彦	川 向 正 彦
	宮 野 敬 次	宮 野 敬 次
事務局	上 里 透	上 里 透
	篠 畑 恵 司	篠 畑 恵 司
	仁昌寺 正 貴	仁昌寺 正 貴
	小 寺 学	小 寺 学
	仁昌寺 広 美	仁昌寺 信 一

顧 問	田 中 辰 也	仁昌寺 泰 夫	田 中 辰 也	仁昌寺 昌 司
			曲 戸 一 良	佐々木 綱 晋

相 談 役	仁昌寺 昌 司	曲 戸 一 良	上 里 太志雄	
	佐々木 綱 晋			

令和5年7月1日提出

仁昌寺祭典山車実行委員会
委員長 仁昌寺 泰 夫

仁昌寺祭典山車実行委員会規約（変更前）

第1章 総 則

（名称及び事務所）

第1条 本会は、仁昌寺祭典山車実行委員会と称し、事務所を一戸町消防団第6分団第3部屯所（仁昌寺74番地7）に置く。

（会員）

第2条 本会は、一戸町小鳥谷上仁昌寺町内会、下仁昌寺町内会の構成員を会員とする。但し、地域住民外で本人の希望があり、役員会が承認した場合は会員となることができる。

（目的及び事業）

第3条 本会は「小鳥谷八幡神社祭典」に際し、山車を製作運行するにより、地域の一体感を醸成し、もって地域の活性化を図ることを目的とし、これに必要な一切の事業を行う。

第2章 組織及び役員

（機関）

第4条 本会に次の機関を置く。

- (1) 総 会
- (2) 役員会

（総会）

第5条 総会は、本会の最高議決機関とする。

2 総会は毎年1回定期会を開き、その他必要の都度臨時会を開く。

3 総会は次の事項を審議決定する。

- (1) 事業計画
- (2) 予算及び決算
- (3) 役員及び監事の選出
- (4) 規約の改廃
- (5) その他の重要事項

4 総会は出席会員をもって構成し、議事は出席者の過半数をもって決する。

5 総会の議長は、委員長が務める。

6 総会は、役員会の決定に従い委員長が招集する。但し、会員の5分の1以上により臨時会招集申立てがあった場合、委員長は臨時会を招集しなければならない。

（役員を選出）

第6条 役員は総会により以下のとおり選出される。

- (1) 委員長 1名
- (2) 副委員長 3名
- (3) 委員 総会にて定める数
- (4) 監事 3名
- (5) 事務局 若干名（内会計 1名）

2 役員任期は1年とする。但し、再任をさまたげない。補欠役員任期は前任者の残任期間とする。

3 役員は総会の決議により解任された場合、その資格を喪失する。

4 本会に総会の承認を得て、相談役及び顧問を置くことができる。

5 必要に応じ役員会に諮り、別に定める担当責任者を置くことができる。

(役員会)

第7条 役員会は、総会にて選出された役員をもって構成する。

- 2 役員会は必要の都度開く。
- 3 役員会は本会の事業計画に従い、本会の事務の執行を決定する。
- 4 役員会において執行された事項は総会に報告する。
- 5 役員会は委員長が招集する。但し役員^の4分の1以上の招集申立てがあった場合、委員長は役員会を招集しなければならない。

(役員^の職務)

第8条 委員長は本会を代表し、総会及び役員会の決定した本会の方針に従い、会務を統括執行する。

- 2 副委員長は委員長を補佐し、長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 事務局は委員長の指示を受けて本会の事務を行う。
- 4 会計は本会の会計を処理する。
- 5 委員は役員会に出席し、本会の運営執行の決定に参加する。
- 6 相談役及び顧問は、本会の運営に助言を行う。
- 7 監事は本会の業務及び会計を監査する。
- 8 担当責任者は、山車の製作運行に関し、担当部門の指揮を執る。

第3章 会 計

(経費)

第9条 本会の経費は次に掲げるものをもって充てる。

- (1) 会費
- (2) 寄付金
- (3) 補助金
- (4) その他の収入

(会計年度及び会計報告)

第10条 本会の会計年度は毎年6月1日に始まり翌年5月31日に終わる。

- 2 本会の会計報告は会計年度ごとに監事の監査を受け、その報告書とともに総会に提出し、承認を受けなければならない。

附 則

(施行)

- この規約は、平成20年7月26日から施行する。
- この規約は、令和2年7月17日から施行する。
- この規約は、令和4年7月17日から施行する。

に組組織規程

(趣旨)

第1条 この規程は、仁昌寺祭典山車実行委員会規約第6条第5項の規定に基づき、仁昌寺祭典山車実行委員会（以下「委員会」という。）の山車の製作及び運行に必要な組織について定めるものとする。

(名称)

第2条 この組織は、に組と称する。

(役職)

第3条 組織に次の役職を置き、当該各号に掲げる者をもって充てる。

- (1) 頭取（組頭） 委員会委員長
- (2) 副頭取（副組頭） 委員会副委員長
- (3) 小頭 頭取が指名する者
- (4) 若者頭 頭取が指名する者
- (5) 相談役及び顧問 委員会相談役及び顧問の他頭取が必要と認める者

(職務)

第4条 前条に掲げる者の職務は次のとおりとする。

- (1) 頭取は、組を代表し、委員会の総会及び役員会の決定した方針に従い、組を総理する。
- (2) 副頭取は、頭取を補佐し、頭取に事故あるときはその職務を代行する。
- (3) 小頭は、頭取の指示を受けて、山車の製作及び運行を指揮する。
- (4) 若者頭は、小頭の指示を受けて、山車の製作及び運行の現場を統括する。
- (5) 相談役及び顧問は、山車の製作及び運行に関し助言する。

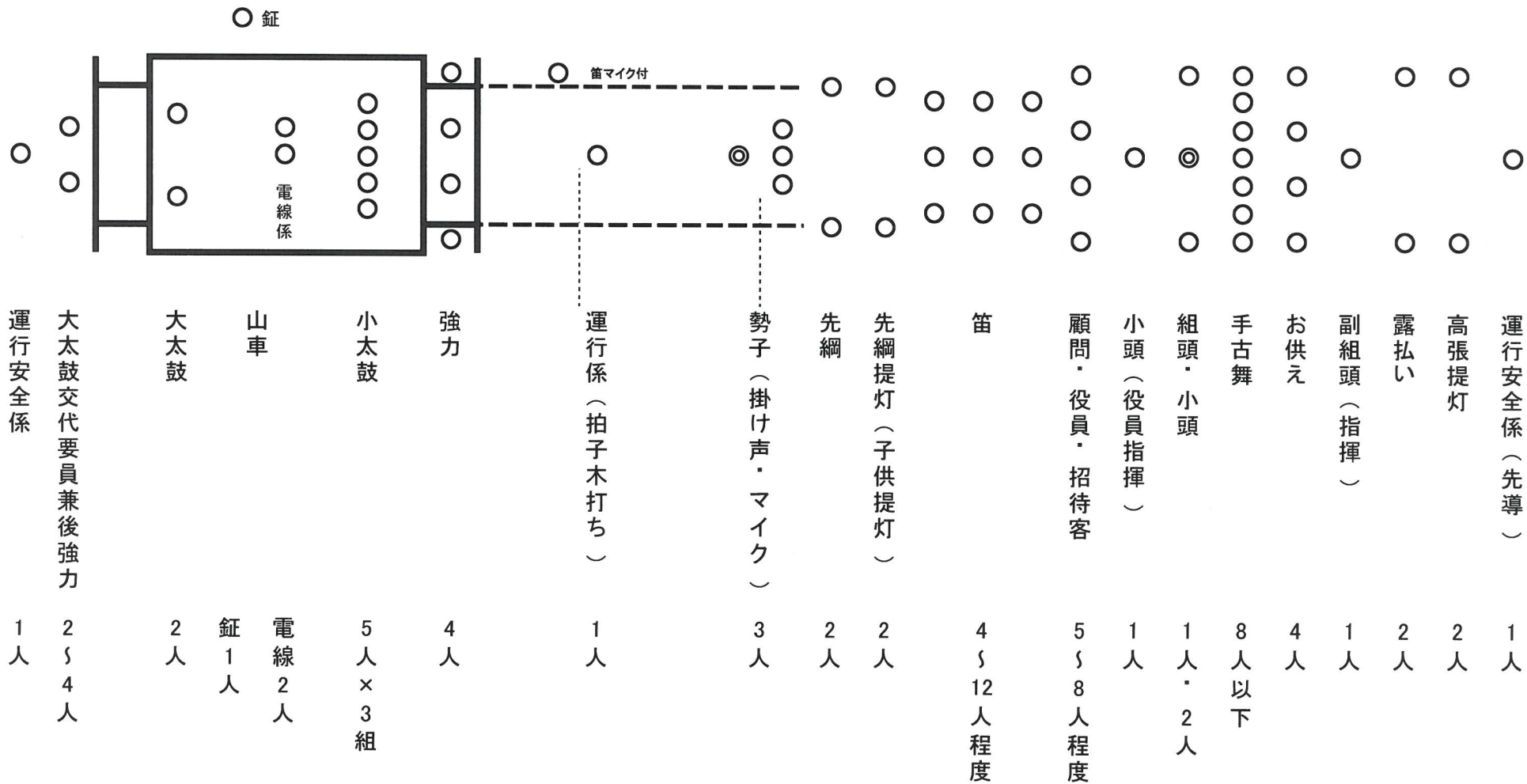
(雑則)

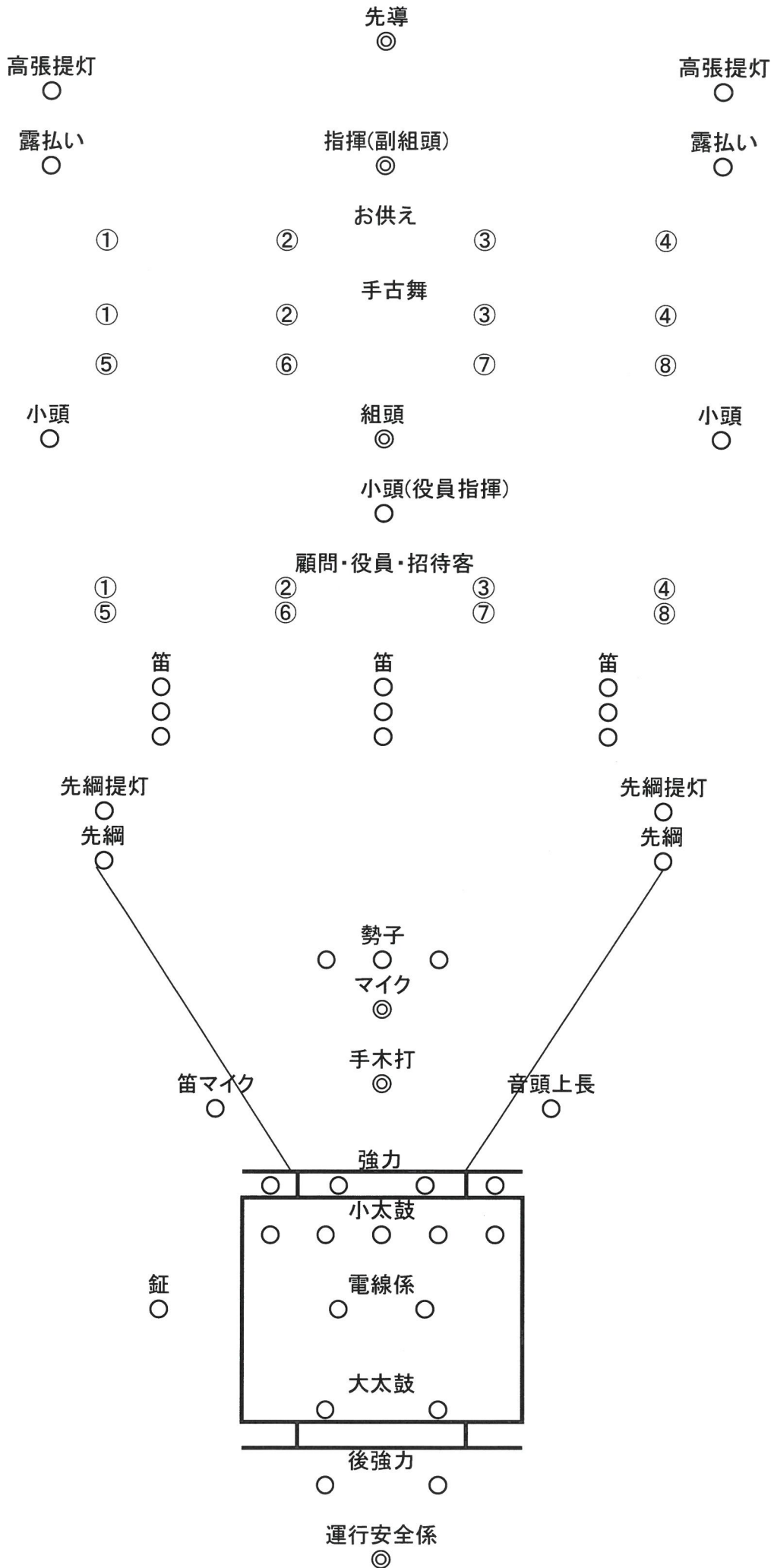
第5条 山車の製作及び運行に関し必要なことは、その都度役職員が協議して実施する。

附 則

この規程は、令和2年7月18日から施行する。

山車行列配置表





八幡神社例大祭歴代奉納山車

年	表の演題	見返しの演題	備 考
平成20年 2008.9.13～14	知将畠山次郎重忠	静御前	平成19年小鳥谷バイパス開通 42年ぶりの本格山車復活運行
平成21年 2009.9.26～27	早川鮎之助	山中鹿之助	絵紙自作、太鼓半纏新調 野中若者連「加藤清正虎退治／大阪夏の陣 豊臣秀頼」
平成22年 2010.9.18～19	南部信直	田子九郎	三段松飾付け 野中若者連「義経八艘飛び／静の舞い」
平成23年 2011.9.17～18	新門の辰五郎	金扇の馬印	下げ波自作 野中若者連「伊達政宗／大権現親子と虎の舞 い」
平成24年 2012.9.29～30	碓 知盛	渡海屋銀平	大八車新造、盆波、下げ波新調 野中若者連「豪商一代 紀乃國屋文左衛門／ 一寸法師の鬼たいじ」
平成25年 2013.9.14～15	幡随院長兵衛	大口屋治兵衛	衣裳・傘自作、見返し背景新調、立岩装飾 野中若者連「北町奉行 遠山金四郎／確忍者ま ん丸と御所野わらし」
平成26年 2014.9.13～14	釣鐘弥左衛門	緋鯉の藤兵衛	風流着物新調 野中若者連「源義経八艘飛び／浦島太郎」
平成27年 2015.9.26～27	那須与一宗高	扇の的	曳き綱更新、背景自作 野中若者連「畠山二郎重忠／桃太郎」
平成28年 2016.9.17～18	義経八艘飛び	安徳帝	風流人形配置自前、見返し背景足し 野中若者連「四ツ車大八／小瀧御前」
平成29年 2017.9.16～17	元就巖島の戦	三矢の訓	復活10周年、人形配置自前、記念手拭 野中若者連「碓知盛／とんち一休さん」
平成30年 2018.9.15～16	勸進帳	鯉の滝昇り	人形・牡丹自作(頭、衣装借上げ) 野中若者連「釣鐘弁慶／七福神」
令和元年 2019.9.14～15	暫	藤娘	全飾付け自作(表の頭・衣装のみ借上げ) 野中若者連「黒田八虎後藤又兵衛／天晴れ桜 咲か爺さん」
令和2年 2020.9.27	運行無し		新型コロナウイルス感染症感染防止のため 山車運行中止
令和3年 2020.9.19	運行無し		新型コロナウイルス感染症感染拡大のため 山車運行中止
令和4年 2022.9.17～18	甕割り柴田	お市の方	全飾付け自作(頭購入) 野中若者連運行無し

